**住宅改修が必要な理由書**

＜基本情報＞

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被保険者 | 被保険者番号 |  | 年齢 | 歳 | 生年月日 | 明治大正　　年　　月　　日昭和 | 性別 | 男・女 |  | 作成者 | 現地確認日 | 令和　　年　　月　　日 | 作成日 | 令和　　年　　月　　日 |
| 所属事業所 |  |
| 氏名 |  | 要介護認定 | 要支援 | 要介護 |
| １・２ | １・２・３・４・５ | 資格 | 作成者が介護支援専門員でないとき | ※資格証の写しを添付すること |
| 住所 |  |
| 氏名 |  |
| 連絡先 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 保険者 | 確認日 | 令和　　　年　　月　　日 | 評価欄 |  |
| 氏名 |  |

＜総合的状況＞

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利用者の身体状況 |  | 福祉用具の現状の利用状況と改修後の想定 |
|  | 改修前 | 改修後 |
| ●車椅子●特殊寝台●床ずれ防止用具●体位変換器●手すり●スロープ●歩行器●歩行補助つえ●認知症老人徘徊感知機●移動用リフト●特殊尿器●腰掛便座●入浴補助用具●簡易浴槽●その他（　　　　　　　　　） | □□□□□□□□□□□□□□□ | □□□□□□□□□□□□□□□ |
| 介護状況 |  |
| 住宅改修により利用者等は日常生活をどう変えたいか |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 居宅介護支援事業者確認欄※理由書作成者が居宅サービス計画作成者と異なる場合 | 事業所名介護支援専門員氏名　　　　　　　　　　　　　 |

住宅改修が必要な理由書

＜Ｐ１の「総合的状況」を踏まえて、①改善しようとしている生活動作②具体的な困難な状況③改修目的と改修方針④改修項目を具体的に記入ください。＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ①改善しようとしている生活動作 | ②　①の具体的な困難な状況(…なので…で困っている)を記入してください | ③改修目的･期待効果をチェックした上で改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください | ④改修項目(改修箇所) |
| 排泄 | □トイレまでの移動□トイレ出入口の出入り(扉の開閉を含む)□便器からの立ち座り(移乗を含む)□衣類の脱着□排泄時の姿勢保持□後始末□その他(　　　　　　　　　) |  | □出来なかったことを　出来るようにする□転倒等の防止・安全確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や　不安の解消□介護者の負担の軽減□その他 |  | □手すりの設置　(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)□段差の解消(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)□引き戸等への扉の取替え(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)□便器の取替え(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)□滑り防止等のための床材の変更(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)□その他(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　)(　　　　　　　　　　　　　) |
| 入浴 | □浴室までの移動□衣類の脱着□浴室出入口の出入り(扉の開閉を含む)□浴室内での移動(立ち座りを含む)□浴槽の出入□洗場での姿勢保持(洗体・洗髪含む)□浴槽内での姿勢保持□その他(　　　　　　　　　) |  | □出来なかったことを　出来るようにする□転倒等の防止・安全確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や　不安の解消□介護者の負担の軽減□その他 |  |
| 外出 | □出入口までの屋内移動□上がりかまちの昇降□車椅子等装具の脱着□履物の脱着□出入口の出入(扉の開閉を含む)□出入口から敷地外までの移動□その他(　　　　　　　　　) |  | □出来なかったことを　出来るようにする□転倒等の防止・安全確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や　不安の解消□介護者の負担の軽減□その他 |  |
| その他の動作 | □屋内の移動 |  | □出来なかったことを　出来るようにする□転倒等の防止・安全確保□動作の容易性の確保□利用者の精神的負担や　不安の解消□介護者の負担の軽減□その他 |  |